

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

地元の自然に触れよう♪

大中1年生、辺高生とバタフライウォッチング～



8月28日（木）、新学期初日のこの日、理科の授業を活用し、大宜味中学校1年生が辺土名高等学校に出向き、高校生と一緒にバタフライウォッチングを体験しました。

この体験学習はともに世界自然遺産の中にある大宜味中と辺土名高校の生徒が連携を取りながら地域の自然を活かした学習に取り組むことを目的に行われたものです。

今回行うのはチョウのラインセンサス。決まったルートを歩いて見つけたチョウの種類と数を記録していきます。辺土名高校の大城拓人（ひろと）先生から調査の方法を教わったら、すぐさま饒波の集落へ。

写真を見ながらチョウの種類を確認します。次第に目が慣れてきた1年生たち。今度はより間近で姿を確認するため、チョウの捕獲に挑戦。簡単には捕まらないチョウ。捕まえても触れない人たち…(ー)。短い距離でしたが、たくさんのチョウを見つけることができました。

調査を終え、前田菜雪さんは「今日のバタフライ見学で私はたくさんのチョウを見ました。でもたくさんの種類のチョウでは無く一定の蝶を多く見つけることが出来ました。大宜味村の蝶が見たかったけど探せませんでした。小学校3年生の頃ぐらいにチョウを習ったことを思い出せて良かったと思います。また、チョウを探すとそれ以外の虫が出てきて、虫を探すとチョウが出てきたりしてみんなで網を振り回しながらのバタフライ見学はとても楽しかったです」とふり返りました。

普段何気なく見ているチョウですが、実際に調べてみると、様々な種がいることや数もたくさんいることに気づきます。自分たちの地域の自然を知るいい機会となりました。

見つけよう！捕まえよう！危険なアイツ グリーンアノール観察会

8月13日（水）、那覇市の奥武山公園において令和7年度ぶながやの里生涯学習講座⑤「～都会の森にやばいトカゲがいるって!? 知って見つけて大接近!! ～グリーンアノール観察会」が行われました。

やんばるにいないため、まだまだ知らない人も多いグリーンアノールですが、実は特定外来生物に指定されており、侵入してしまうと、もともと住んでいる生きものたちの生息を脅かす存在となります。

今回も万が一やんばるにグリーンアノールが入ってきた場合、やんばるに住む子どもたちがいち早く見つけられるようになり、やんばるの生きものを守る存在になってほしいという思いから昨年の観察会に引き続き、開催されました。



今年の観察場所は奥武山公園。ここも漫湖公園と並びグリーンアノールスポットとなっています。始めに島嶼生物研究所の吉村真由さんからグリーンアノールの写真を見せてもらい、これから探すトカゲの姿を確認。さあ、今年はどれだけのグリーンアノールが見つけられるのか、搜索開始です。

日中は体温を上げるため日向ぼっこをするグリーンアノール。草や枝、フェンスの上などグリーンアノールがいそうな所をよく観察して探します。

すると…、早速見つけましたグリーンアノール。子どもたちの目って素晴らしい。

捕まえることも今回の目的。とは言え、敵も逃げ上手。見つけられはするけれど、フェンスの向こう側や茂みに入ってしまう、なかなか捕まえられません。子どもたちとグリーンアノールの戦いです。

グリーンアノール vs 大宜味っ子、果たして結果は?! 琉大生に抱っこしてもらって、逃げた先をみんなで追って、手を伸ばして…、みんなが一体となって捕まえました!! 感慨深い!!



帰り道、トイレに寄ったら、トイレにもグリーンアノール…。こちらは割とあっさり捕まりました。

短い時間ではありましたが、たくさんのグリーンアノールを見つけることができました。それだけ定着、繁殖していることがあらわになりました。

観察会後は琉球大学へ。ここでお昼ご飯と今日の観察会のまとめをします。

お昼は学生食堂で。持ってきたおこづかいの範囲で主食、主菜、副菜、デザートなどを自分たちで決めます。主食だけで済ませる人もいれば、カレーをお代わりする人もそれぞれの個性が見えるランチとなりました。

その後、まとめ作業。グリーンアノールが沖縄に来た経緯やなぜここにはいけないか、もしやんばるに入ってきたらどうしたらいいかを学びました。

最後は風樹館見学。たくさんのはく製や標本、昔のおもちゃ、生活用品などをみて沖縄について学びました。観察会から博物館見学までたくさん学んだ1日となりました。



体験することで食の大切さを知ろう！ 給食センターお仕事体験



8月5日（火）、大宜味村立学校給食センターにおいて令和7年度ぶながやの里生涯学習講座④「給食センターお仕事体験&ZAKUZAKUクッキーづくり」が行われました。

給食センターに着いたら、はじめに健康チェック。給食を作る人は健康でなければいけません。自分の健康はもちろん、家族に具合が悪い人がいないかもチェックします。無事、チェックを終えたら、調理場へ。栄養士の山城理子先生から給食センターの1日の流れを教えてください、本日の体験開始。

クッキーづくりをするため、まずは手洗いから。専用の液体を手に塗り込み、各々手洗い。終わったら、手洗いチェッカーで汚れがちゃんと落ちているか確認します。しっかり洗ったつもりでも手首や指の間などに汚れが残っています。しっかり洗い終わったら、みんなが楽しみにしていたZAKUZAKUクッキーづくりです。

給食でも提供されたZAKUZAKUクッキー。ザクザク食感の秘密はオートミール、実際に作ることで材料に何が使われているかもわかりました。

クッキーを焼いている間にお仕事体験。「野菜を洗う」、「大鍋を使って調理→食缶に分配」、「食器の洗浄」、「コンテナの積み込み」の4つの工程をグループに分かれて体験します。食材に見立てたカラーボールを洗ったり、大きな鍋の中で混ぜたり、決められた分量を食缶によそったり、大きな機械を使って食器を洗ったり、給食を学校に運ぶため大きなトラックに載せたり、多くの作業を時間内にいねいに行うことの大変さを知りました。

理子先生は「今回のクッキーづくりで作ることや食べることに興味持ち、お仕事体験をすることで給食をもっと大事に食べようと思ってくれたら嬉しい」と話しました。



参加者からは、「楽しいクッキー体験ができて、親子で良い時間を過ごせました」、「この体験をすることで給食のありがたさを実感できると思いました」などの声があがりました。給食の大切さ、ありがたさを知る貴重な体験となりました。



第67回沖縄県中学校ソフトテニス競技大会

男子団体戦 **準優勝** 大宜味中

男子個人戦 **3位** 砂川凜空・平良太誠ペア



7月23日（水）～25日（金）に沖縄県総合運動公園レクドーム・庭球場で行われた第67回沖縄県中学校ソフトテニス競技女子個人戦においてクラブチーム Gleam の宮城わらさん（塩屋）が優勝に輝きました。

男子団体戦においては、大宜味中学校ソフトテニス部が準優勝を収め、個人戦では砂川凜空さん、平良太誠さんペアが3位になりました。

今大会をふり返り、わらさんは「地区大会での敗戦がとても悔しく、その悔しさがいいバネとなり、優勝に繋がったと思う。クラブチーム所属となり、練習量が物足りなく感じたが、名護高校に混ぜてもらい練習を続けてきた。試合中は、とにかく何本もラリーすることを意識した。応援してくれた方々に大会で優勝の報告ができたことが一番嬉しい」と喜びました。

大宜味中ソフトテニス部キャプテンの凜空さんは「団体戦ではみんなで力を合わせて勝とう！という気持ちで挑んだ。前回の試合では勝てた相手だったが、相手が力をつけていた。優勝を目指していたので嬉しいより悔しい」と話し、後輩に向け「来年は優勝してほしい」と思いを託しました。凜空さんとペアを組んだ太誠さんは「凜空さんにとって最後の大会となるので一緒に勝ちたかった。3年生が引退したら、自分たちがメインになる。自分たちだからこそできることもある。みんなで力を合わせて頑張りたい」と意気込みました。

女子個人戦 **優勝**

チーム Gleam **宮城わら・山下千晴ペア**



第37回 NTT 西日本杯沖縄県高等学校ソフトテニス競技大会

女子個人の部 **優勝** 八重山高校 我部喜歩子・上地麻琴ペア



喜歩子さんたち。大会を終え、喜歩子さんは「去年は勝てそうで勝てなかったけど仲間と切磋琢磨し合いながら頑張り、それが今になって結果に繋がった。優勝したことはとても嬉しい。練習ではフットワークや体力作りに力を入れた。試合では失点を恐れず2人で1本を入れることに務めた。これから県新人、九州でも優勝できるよう頑張りたい」と話してくれました。

松さんは「攻撃的なサーブを高確率で入れることができ攻めのテンポを作ることができた。決勝戦はファイナルゲームにもつれて接戦だったけど、応援してくれる人や仲間の声援が後押しになって勝つことができた。県新人大会でも優勝し、九州でも勝ち抜き選抜大会出場を目指します」とふり返りました。

村内でも村を離れても好きなことに打ち込み、力をつけ素晴らしい活躍をみせてくれる中高生たち。

これからも村民挙げて応援していきましょう！！

男子団体の部 **優勝** 名護A

男子個人の部 **3位**

名護高 宮城松・座間味邦太朗ペア

8月20日（水）、21日（木）、沖縄県総合運動公園庭球場において、令和7年度第37回NTT西日本杯沖縄県高等学校ソフトテニス競技大会が行われ、村塩屋出身で八重山高等学校2年の我部喜歩子さん（上地麻琴さんペア）が女子個人の部で初優勝に輝き、名護高校2年の宮城松さんが団体男子の部優勝（名護A）、男子個人の部で3位と素晴らしい成績を収めました。

予選から決勝まで全試合で4-0と圧勝

令和7年度わんぱく体験団 第3弾「わんぱくキャンプ2025」

8月21日（木）～22日（金）、喜如嘉海岸+改善センターにおいて令和7年度わんぱく体験団③「わんぱくキャンプ2025」が行われました。

昨年に引き続き、何も山でのキャンプを計画していましたが、まさかの通行止めが発覚。地元の人に聞いたり、林道の人に問い合わせたり、何とか山でできないかいろいろ試行錯誤しましたが、力及ばず…、海岸でのキャンプとなりました。まあしょうがない、海でのやり方を考えよう！なんくるないさ、気を取り直して、わんぱくキャンプスタートです。



どこでやろうが準備から片付けまで自分たちでやるのがわんぱくキャンプ。キャンプで使う道具を洗ったり、車に載せたり必要なものを準備します。

今回のキャンプ地はすぐ近く。一旦、荷物を降ろしたら炊事で使う薪を拾いに行きます。山と違って薪なんかないのでは??と思いきや、砂浜にはたくさんの流木が…。そこから燃えそうな乾いた枝を選び（竹は拾わないでね）、火起こししやすいように大きさごとに分けていきます。



休憩したら今度はテント設営。本当は砂浜にテントを張りたかったけれど、あまりにも砂が熱いため断念。急きょ改善センター中庭にテントを立てました。

暑さもあり、なんやかんやであっという間に夕方。これから炊事!? 暗くなる前に調理できるのか…、予定通りできるかどうか自分たちの責任。だらだら動いていたさっきの自分たちを恨みなさい。調理、火起こしスタートです。



辺りはすっかり暗くなり、ようやく夕食。奇跡的にどの班もごはんはふっくら仕上がり（おこげがちょっとあったくらい）、カレーモチューもいい感じにできあがりしました。時間をかけて自分たちで作ったごはんは格別だったと思います。

時間が押したため、海岸での星空観察は中止（直前まで講師の先生とやりとりしましたが、残念）。片付けをして、早々（って言うてももう遅い時間だけど）テントに戻りました。あ

とは自由時間。静かにしていれば起きていてもいいよと伝え、スタッフ就寝。しばらくして、夜中にケタケタ聞こえる笑い声…。うるさい(-"-)、楽しくてテンションあがるのはわかるけど、寝かせてください大人たちを(T_T)

翌朝、眠そうなわんぱくたち。それでもやらなきゃいけない炊事、片付け…。何とか終え、汗を流しに田嘉里川へ。寝不足のはずなのに川についたら一気に元気に。水はとても冷たくて気持ち良かったね。みんなよく頑張りました、そしていっぱい楽しみました！これにて1泊2日のキャンプ終了です。



ようこそ、大宜味村へ♪ サバナ先生

工夫をこらした授業やイベントで英語の楽しさを教えてくれた中学校のジェシカ先生に代わり、2学期からサバナ先生が中学校でALT（Assistant Language Teacher）として「外国語活動」の授業を受け持つこととなります。日本に来たばかりのサバナ先生。できるだけ英語で話しかけてみましょう!! よろしくお祈りします。



Savannah Elizabeth Brady
出身地:ケンタッキー州の
フォート・トーマス
好きな食べ物:チョコレートと
沖縄そば

I am so happy to be in Ogimi! Everyone who lives here has been so kind and welcoming. I have enjoyed hiking in the forests and mountains and running by the ocean. Also, the food is delicious! I am so excited to learn more about your village. Please feel free to say "hi" if you see me!

みなさんへのメッセージです。これも勉強、訳してみよう!!

～教育委員会 会議だより～ 会議で決定した事項をお知らせします。

第7回 教育委員会会議 令和7年7月24日（木）午後2時

《審議事項》

- 議案第 9号 令和8年度使用小学校教科用図書の採択について 《可決》
- 議案第10号 令和8年度使用中学校教科用図書の採択について 《可決》
- 議案第11号 令和8年度使用特別支援関係教科用図書の採択について 《可決》
- 議案第12号 大宜味村保育の利用の調整に関する規則の一部を改正する規則 《可決》

図書室情報

No.73 2025年（令和7年）9月

大宜味村図書室（旧議会棟）
大宜味村字大兼久 157 番地 0980-44-3009

新着図書

- 『戦後80年からのメッセージ 2045年のあなたへ』 新城俊昭 / 著・東洋企画
- 『沖縄県史ビジュアル版14 沖縄戦』 沖縄県教育委員会
- 『藍染おりがみ絞り』 高橋誠一郎 / 著・染色と生活社
- 『やんばる 世界を拓く』 小川寿美子 / 編・名桜大学
- 『喜如嘉の芭蕉布』 国立工芸館 などなど

もうすぐ貸出終了する
県立図書館の本



9月図書室カレンダー 閉室日:

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

8月の統計（8/25まで）

- 来室者数…のべ47人
- 貸出冊数…84冊
- 📖 現在の蔵書数…9,141冊

●利用状況累計（2019年9月～）●

- 来室者数…のべ4,307人
- 貸出冊数…7,038冊
- 登録者数…198人

譲渡本あります

対象：大宜味村民・各種団体
村内に在勤・在学の方

※譲渡資料の転売・換金など
営利目的での持ち帰りは
ご遠慮ください。

本のリクエスト受付中

※年度内お一人5冊まで本のリクエストができます！沖縄県立図書館の本を取り寄せることもできますので、お気軽にお声掛けください♪

令和7年度 第2回 小中合同拡大授業参観 開催のお知らせ

村ぐるみで幼児児童生徒一人一人の『学ぶ意欲（チャレンジ精神）』をはぐくむ

開催日：令和7年9月19日（金）

場 所：大宜味小・中学校

授業参観日程	小学校	中学校	参加者の皆様
1校時 8:40～9:25	各学年授業	各学年授業	自由にご参観！
2校時 9:35～10:20	学校保健委員会 講演会へ参加	各学年授業	保護者（小）は 講演会へ
3校時 10:35～11:20	各学年授業	学校保健委員会 講演会へ参加	保護者（中）は 講演会へ
4校時 11:30～12:15	各学年授業	各学年授業	自由にご参観！

講演会のお知らせ 内容：人権について 講師：比嘉正央

時間	内容	対象	場所
2校時 (9:35～10:20)	講演会 (小学生向け)	小学4年～6年・ 保護者・地域の方々	小学校多目的室 ※児童生徒が入れ替わる
3校時 (10:35～11:20)	講演会 (中学生向け)	中学1年～3年・ 保護者・地域の方々	

※中学校の講演会については、4校時まで延長することもあります

今年度、学校保健委員会では、小中学生とその保護者対象に「人権について」というテーマで講演会を実施することになりました。講師の比嘉正央さんについては、平成28年度の学校保健委員会の講演会でもお世話になっています。今回、9月19日（金）の小中合同拡大授業参観とセットし、講演会を実施いたします。当日授業参観者は2校時、3校時どちらでも参観可能です。

一緒に「人権について」考えてみませんか？ どなた様もお気軽にご参加ください。



おじいも！おばあも！地域の方も！

地域教育懇談会の替わりになる行事です。どなたでも学校へ足をお運びください。

今年度、小中合同拡大授業参観は年間3回を計画。次回は令和8年2月1日（日）です！



政信教育長のあじま～コラム

「遊びは学びか？」

近年、学校教育においては、「教育DX(デジタルトランスフォーメーション：デジタルを活用し教育を変化させる)」や「ウェルビーイング(幸せや生きがい)な学校づくり」「探究学習の推進」「主体的・対話的で深い学びの実現」「新たな教師の学びの体現」・・・など矢継ぎ早に新しい改革や方針が打ち出されています。

背景には不登校の増加やいじめ問題などが深刻化しており、学校教育を変えなければならないという教育行政の危機感の表れだと思えます。

教育学者、汐見総幸氏は「幼児教育について研究しなければ学校教育を変えることはできない」と言っています。

幼児教育と小学校教育の接続に関して、「遊びは学びか？」ということが議論になります。教室で、教科書を使ってほとんど学ぶことが中心の、教育方法が大きく異なる小学校の先生から見ると、「自由に遊んでいるだけではないか？」という疑問の声をよく聞きます。しかし、この遊びこそが小学校教育につながる大切な要素になります。

幼児教育において大切にしていることは「遊びを通した学び」です。ただ、自由に遊ばせているわけではなく、自らが興味や関心をもって、遊びに夢中になる中で試行錯誤しながら、様々な経験を重ねていくことを大切に、保育者は一人一人の幼児を理解し、幼児の興味が広がり深まったりして遊びが更に展開されるように、いろいろなものを準備したり声かけをしたりするなどの工夫をしています。

遊びの中にある、思考・試行・対話のプロセスが小学校以降の主体的、対話的で深い学びへの基礎となっていくのです。また、夢中になる経験は学ぶ意欲にもつながっていきます。

子どもの遊びには確かな学びがある・・・みなさんも幼い頃、身の回りのものに夢中になった経験を、今でも脳裏に焼き付いているのではないのでしょうか。

今月の生きもの

アオスジアゲハ：アゲハチョウ科

こんにちは♪私、アオスジアゲハです。

黒地に鮮やかなパステルの青いスジがきれいでしょ？大宜味では様々なアゲハチョウが見られるけれど、ひと際目立つし、みなさんの家の近くにもいるからすぐ探せると思います。

たまに集団で水たまりや湿った地面で吸水している姿も見られます。ちなみに翅を閉じている時も青いスジがきれいに見えます。どちらの姿もきれいな私。ぜひ探してみてください。



🍷 9月の行事予定 🍷

1日（月）区長会	17日（水）（園）保育参観日	
4日（木）旧盆（ウンケー）	19日（金）（小中）村合同授業参観日	
5日（金）旧盆（中日）	21日（日）村陸上競技大会予備日	9月23日
6日（土）旧盆（ウークイ）	23日（火）わんぱく体験団④	
7日（日）村陸上競技大会	秋分の日	テニスの日
14日（日）（中）久志駅伝大会	25日（木）定例教育委員会会議	
15日（月）塩屋湾のウングミ 敬老の日	26日（金）（園）弁当会4・5歳児	
	27日（土）国頭地区ミニバスケット秋季交歓会 ～ 28日	